

# 令和7年度3月 運営推進会議・お便り



さんごのおうち

高齢福祉型デイサービス

## デイサービス紹介・活動内容

### さんごの日々の様子や 運動ポイント

10月



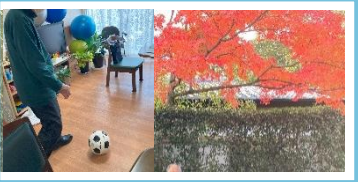
◎パンナコッタ作り、外出、避難訓練  
外出行事は、利用者様からのご希望があり実現しました。  
今後もやりたいことを実現できるようにサポートさせていただきます。

11月



◎「ラーメンが食べたい。」「ムセても周りを気にせず食べたい。」  
水分や食事形態や身体面の影響で酷くむせてしまうことがあり、  
ラーメンを楽しめないのは淋しい...と思い、お客様のいない時間帯に出  
掛けました!結果、大成功で、おせずに美味しく食べられました!

12月



◎リハビリや外出  
過去に慣れ親しんだスポーツ道具を使って楽しみながらリハビリして  
います。  
また、紅葉シーズンには恒例の栗林公園に行ってきました。

1月



◎横断歩道を渡るには・・・  
1.0m/秒を基準にしています。

2月

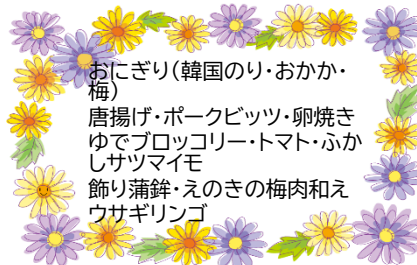


◎陽だまり珈琲に行ってきました。  
食事やコーヒー、ケーキを楽しめました。

3月



◎お弁当バイキング  
食事を楽しみ、食事に興味が  
出るように親子丼やチャーハン  
等を作りました。



おにぎり(韓国のり・おかか・梅)  
唐揚げ・ポークビッツ・卵焼き  
ゆでブロッコリー・トマト・ふか  
しサツマイモ  
飾り蒲鉾・えのきの梅肉和え  
ウサギリンゴ

3月



◎関西の  
お好み焼き  
を作ってく  
ださいまし  
た!

### ヒヤリハット・事故

6年度は、高松市への報告事故が3件ありました。

外傷による歯科・整形受診でその後もご利用できましたが、3件のうち1件は骨折で入院する事故となりました。  
全ての事故が、自宅付近やデイサービスビル南側の駐車場からの移動途中、ビルのエントランスから機能訓練室  
までの移動途中に起こっています。

普段慣れ親しんだ場所ではありますが、利用者様に不調がある他に、介助者が皆様の移動リズムに合わすことが  
できていないのではないかと感じています。

歩行時のポイントを裏面で紹介させていただきたいと思えます。

## さんごのおうちでの歩行介助について

当デイサービスで不安定な方への介助として主に用いる介助方法は、側方腋窩介助、後方介助です。



側方腋窩とは、どのようなイメージがありますか？

⇒腕を掴んでいるように見えますが、実は掴まずにサポートしています。



後方介助とは、どのようなイメージがありますか？

⇒全介助に近いイメージがありますが、実は介助を受けている方の足の振り出しのリズムや重心移動を大事にしています。

当デイサービスでは、リハビリに特化した方法で介助をするため、ご家族やご本人が希望している方法とは異なる介助法になることがあります。

また、手引き歩行は、膝折が起きた際に支えきれない危険性があり、転倒リスクを高めてしまう点と介助者ありきの歩行になってしまうため控えております。

## 体重がかかる位置について



### 【手すりや支えのない場所】

不安定な場所では、左の写真のように介助の際に体が傾くことがあります。

**赤直線**: 足に体重がかかると良い位置

**黄色○**: ずれた臀部の位置

**緑矢印**: 左足に体重がかかるようにするために移動すると良い位置

赤直線の上に臀部がくるようにサポートをすると良いと思います。



### 【手すりや支えのある場所】

比較的安心して移動できる場所では、足にまっすぐと体重をかけることができます。

**赤直線**: 体重がかかっている位置

**黄色○**: 臀部の位置

💡 体験してみてください 💡

身体の側面を壁に寄りかかるように立ち、足を上げてみてください。

もたれかかっていない状態と比べると、足の上がりやすさに差が出ると思います。

運営推進会議開催にあたって写真のご協力をいただいたご家族様、利用者様に心より感謝申し上げます。

さんごのおうち 機能訓練型デイサービス  
香川県高松市塩上町10番地5  
池商はせ川ビル2階  
TEL 087-834-0035  
FAX 087-834-0036  
携帯電話 070-5357-0035



ホームページ

Instagram

 sangonouchi

